



もみじだい

学校教育目標 「夢をもち 地域と共に生きる生徒の育成」

「校外学習で学んだこと」

僕は、校外学習を通して感じたことや考えたことが2つあります。1つ目は、コミュニケーションの難しさです。それぞれが思っていることを全員に伝えるのはとても難しいことだと感じました。なので、思っていることを伝えるには話し合う時間を作るのが良いと考えました。2つ目は、余裕をもって行動することの大切さです。予定の時間に遅れると周りの人に迷惑がかかってしまうということを実感しました。ハプニングは色々ありましたが、楽しい校外学習になりました。

(1年2組 ○○ ○○)



生徒会地域ボランティア

6月26日(金)、生徒会によるボランティア活動として「ゴミ拾い」を4方向に分かれて行いました。

今回の活動には55名の希望生徒が参加し、みんなで協力し合い、燃えるゴミ、燃えないゴミ、ビン・カン・ペットボトルと分別作業を行いました。

参加した皆さん、お疲れ様でした。



学校運営協議会委員の皆様

パートナー校3校の教育活動を支えてくださっている地域の方を御紹介します。

- | | |
|----------|----------|
| ○片平 洋二 様 | ○中田 信文 様 |
| ○山田 真也 様 | ○山元 彩奈 様 |
| ○大村 紋子 様 | ○杉本 尚平 様 |
| ○大川 博 様 | ○石山 薫 様 |
| ○寺分 瑞江 様 | ○川井 祥史 様 |



「修学旅行を振り返って」

今回の修学旅行で、私の心に一番強く残っている思い出は、男鹿半島で観た「なまはげ太鼓」だ。旅行に行く前からしおりなどで見て楽しみにしていたが、本物の迫力は私の想像をはるかに超えていた。

お腹の底に染み渡るような重い太鼓の音が響き渡ると、独特の叫び声とともに、なまはげたちがステージに姿を現した。お面や衣装の恐ろしさだけでなく、一打一打に魂がこもっているような激しい演奏に、私は一瞬で目を奪われてしまった。

特に驚いたのは、なまはげたちが客席のすぐ近くまで迫ってきたときだ。学校の体育館や授業で聴く和太鼓とは違い、音が空気を震わせて、自分の心臓まで一緒にドクドクと波打つような不思議な感覚がした。周りの友達も、最初は怖がったり驚いたりしていたが、演奏が進むにつれて、みんながその迫力に圧倒され、真剣な表情で見入っていた。

演奏が終わった瞬間、会場は割れんばかりの拍手に包まれた。地域の伝統を守り、全力で表現する人たちの姿は、言葉が出ないほど格好良かった。

それまで「なまはげ」といえば、大声を出す怖い存在というイメージしかなかった。しかし、伝統の重みや力強さを全身で感じたことで、その土地の文化の素晴らしさに気づくことができた。この修学旅行で本物のなまはげ太鼓に出会えたことは、私にとって一生忘れられない大切な思い出だ。

(3年I組 OO OO)



中体連結果報告(6月26日現在)

○野球部(6月20日)全市一斉トーナメント
対 発寒中 1-11 1回戦敗退

○陸上競技部(6月21・22日)全市大会
男子100mH 3年 OO OO 準決勝進出(全道大会出場)
男子リレー 3年 OO OO、OO OO、OO OO、
2年 OO OO 準決勝進出
女子四種競技 2年 OO OO(全道大会出場)
女子リレー 3年 OO OO(準決勝)、2年 OO OO、
OO OO(予選)、OO OO、1年 OO OO 準決勝進出

7月のおもな行事予定

10日(金)~16日(木) 期末懇談会
15日(水) 心臓検診
22日(水) 陸上競技大会(厚別陸上競技場)
No部活動Day・定時退勤日
24日(金) 1学期終業式
28日(火) 学校徴収金引落日②

学校ホームページ

